

小学校 2年

わたしたち 一丘小学校案内人

泉南市立一丘小学校

教科

生活

単元名

いちねんせいをむかえよう

本単元で育む学びスキルと学校図書館活用スキル

A-STEP 1, B-STEP 1
D-STEP 1, F-STEP 1

該当番号の詳細内容は
「大阪府情報活用能力
ステップシート」から確認できます。



単元でつきたい力

(教科等でつきたい力)

- ・「1年生に案内したい場所を決める」という課題を設定する中で、その場所の良さや使い方に気づくことができる。
- ・学校の教室の役割について、1年生に伝わる言葉を選んで説明することができる。
(学校図書館等の活用でつきたい力)
- ・図書室を活用し、1年生に読み聞かせをするという目的に応じた本選びをすることができる。
- ・聞き手を意識して、声の大きさや話し方を工夫しながら読み聞かせを楽しむことができる。

単元における学習の展開(全7時間)(学校図書館等を活用した時間に☆印)

第1次 (1時間)	○一丘小学校の中で案内したい場所を決める。 ・1年間、一丘小学校で過ごしたことを思い出し、学校の中の好きな場所や、知っておくべき教室などを出し合う。 ・案内する場所を決める。
第2次 (4時間)	○一丘小学校の案内人として、案内する計画を立てる。 ・グループごとに案内のルートと役割を決める。 ・1年生に伝わるように、説明する文を作る。 ・図書室で本を選び、読み聞かせの練習をする。(☆)(本時) ・本番のリハーサルをする。
第3次 (2時間)	○一丘小学校案内人を行い、ふりかえりをする。 ・1年生に学校の中を案内し、読み聞かせを行う。(☆) ・ふりかえりをする。

本時のねらい

- ・1年生を意識した本選びをし、相手に伝わるように読み方を考える。

本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	★学校図書等の活用により期待される効果 (言語能力育成のためのポイント) ●指導上の留意点等
導入 (10分)	1. 読み聞かせを聞く 『いちねんせいのがっこうたんけん』おかしゅうぞう・作、ふじたひおこ・絵 ・先生は、どうしてこの本を選んだのかを考える。	★読み聞かせを聞くことで、次は自分たちがするという意欲を高めることができる。 ●これからの単元の導入となる本を選ぶ。
展開 (28分)	2. 1年生に合った絵本を選び、読み聞かせの練習をする。 ・1年生にどんな本を読めば喜んでもらえるかを考える。(グループ→全体) ・絵本をグループで3冊選ぶ。 ・役割や読み方をきめ、練習する。	★1年生の興味・関心という目的に応じた選書と、絵本の読み聞かせスキルを育むことができる。 ●本を選ぶ際には、季節や1年生の好きな物の他に、文字数やページ数なども適切であかを伝えるようにする。
まとめ (7分)	3. 本を選んだ理由や、読み方の工夫を共有し、これからの練習につなげる。 ・どのようなことに気を付けながら読み聞かせをしているのか、工夫等を発表する。 ・本番までに改善しなければならないところをグループで共有しておく。	★読み聞かせを通して、自分の活動を言語化することができる。 ●読み方の工夫の例をいくつか提示しておく。

授業者の声～参考にしてほしいポイント～

- ・昨年、自分たちが案内してもらった経験と結び付け、ゴールで絵本を読んでもらったことを思い出し、次は自分たちができる！と意欲的に取り組むことができた。
- ・昨年度より開始した取組みであるが、児童の反応や活動に対するふりかえりから、意欲的に取り組んでいたことがわかった。来年度以降も内容をブラッシュアップしながら続けていきたい。
- ・図書の授業や学級での活動の中で読み聞かせを積み重ねてきた。そのため、本の持ち方や見せ方などにも気を付けて読む姿が見られた。



読み聞かせの絵本を選び、
読み方の工夫を話し合っている様子